

校長室便りNo.6
<不定期発行>
発行責任者 校長
R8.1.7発行

タイムマシン山南 峯

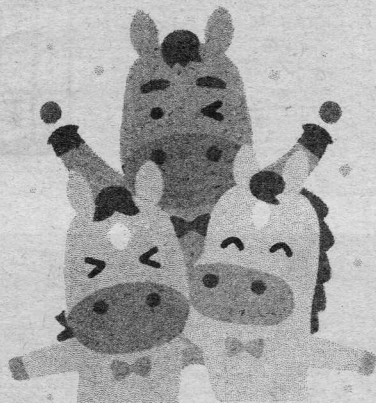
チャレンジ

挑戦

Challenge myself

2026年の幕開け ～自分を更新する～

あけましてお
めでとうござい
ます。保護者の
皆様、地域の
皆様には、健や
かに新しい年
をお迎えのこと
とお慶び申し
上げます。ま



た、日頃より本校の教育活動への温かなご理解
とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、カレンダーはいよいよ2026年へと移り変
わりました。2月にはイタリアで「ミラノ・コルティナ
ダンペッツォ冬季オリンピック」が開催されます。
白銀の舞台上、長年の努力を形にしようとする
アスリートたちの姿は、私たちに「あきらめない
心」と「自己への挑戦」の尊さを教えてくれます。
この3学期は、令和7年度の締めくくりである
と同時に、児童生徒たちが次のステージへと自分を
「更新」していく大切な準備期間です。各ステージ
の児童生徒たちには、次のような姿を期待して
います。

初等部:『小さな「できた!」を金メダルに』この1
年で増えた「できるようになったこと」を自信に変
え、新しい学年への希望を膨らませてほしいと思
います。

中等部:『伝統のバトンを繋ぐ』6年生は前期
課程修了という一つの節目へ、5年生は前期課
程の最高学年としての自覚へ。前期課程のリーダ
ーとしての姿を後輩に示し、良き伝統を創ってい
ってほしいと願っています。

高等部:『自らの道、仲間との存在』特に9年生は、
進路という大きな山場を迎えます。プレッシャー

の中でも自分を信じ、共に励まし合う仲間の絆
を支えに、力強く歩んでほしいと思っています。

3学期は登校日数が少なく、瞬く間に過ぎて
いく学期です。しかし、その一日一日は、児童生
徒たちの未来を創るかけがえのない一歩となりま
す。職員一同、児童生徒
たち一人ひとりが自分な
りの「金メダル」を胸に次
の学年へと羽ばたけるよ
う、全力で教育活動に
邁進してまいる所存で
す。本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます。



学校保健委員会 & 学校給食運営委員

12月19日(金)には学校保健委員会と学校
給食運営委員会を実施しました。両委員会に
先立ち、今年度初めての試みとして保護者の方



を対象とした給食試食会も実施しました。この日
の献立はパン・牛乳・一口カツ・野菜スープそし
てデザートにいちごゼリーでした。保護者の方々
はご自分の頃のことを思い出しながら楽しく試食
をされていました。その後の委員会では高等部の
前期・後期それぞれの保健委員長・給食委員長
からは、抱負や取組を語り、中等部の保健委員会

からも自分たちの活動について動画での説明がありました。その他、学校からの報告や校医の先生方からの話し、グループ協議等内容の濃い3時間となりました。来年度も計画する予定ですので、ぜひ時間の都合を合わせていただいて参加していただけたらと思います。



お飾りづくり

年末には「山南学園児童クラブ」でお飾りづくりが行われていました。講師は「学校運営協議会」の方や「学びスクール」の先生方が担当してくださっていました。みんな楽しそうに「自分の」お飾りを作っていました。また門松も協力して作り、山南学園の玄関にも飾ってくれました。



山南学園版今年(R7)の漢字

同じく年末には、1年生から9年生までの全員で、令和7年の「今年の漢字」を実施しました。児童生徒たちは(そして先生たちも)それぞれの思

いを漢字で表していました。

